

2024 年度業務実績報告書

提出日 令和 7 年 1 月 16 日

1. 職名・氏名 助教・藤野真凜

2. 学位 学位 修士、専門分野 社会福祉学、授与機関 同志社大学大学院、授与年 平成 31 年

3. 教育活動

(1)講義・演習・実験・実習
① 担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 障害者福祉論（2 単位・2 年）ソーシャルワーク実習指導Ⅰ（1 単位・2 年）ソーシャルワーク演習Ⅱ（2 単位・2 年）ソーシャルワーク実習指導Ⅱ（1 単位・3 年）ソーシャルワーク実習（6 単位・3 年）ソーシャルワーク論Ⅳ（4 単位・3 年）社会福祉演習（2 単位・3 年）
② 内容・ねらい 講義・演習では、福祉課題を支援者視点だけでなく、当事者、家族、地域住民等、多様な視点から捉えられるような事例検討やワークを取り入れた。実習指導では、各学生の達成度に合わせて個別面談や個別指導を実施して相談しやすい関係性を構築し、学習意欲が高まるよう働きかけた。
③ 講義・演習・実験・実習運営上の工夫 障害者入所施設で勤務する職員や知的障害者当事者をゲストスピーカーに呼び、現場の理解や当事者の理解が深まるよう工夫した。講義科目や演習科目ではグループワークやロールプレイを積極的に取り入れ、学生の主体的な授業参加を目指した。【ゲストスピーカー2 名】
(2)その他の教育活動
内容 フィンドレー大学看護福祉短期研修の引率のため、渡米する 2 月に向けて、フィンドレー大学教員との連絡調整、参加学生とのミーティング（グループ作り・参加意欲の向上・渡航準備の補助・英語でのプレゼン準備等）を行っている。（R6.10～現在に至る）

4. 研究業績

(1)研究業績の公表	
①著書	【 本】
②学術論文（査読あり）	【 本】
③その他論文（査読なし） 「中重度の知的障害者の社会的ケアに関する課題の検討」単著『同志社大学大学院社会福祉学論集』（第39号）（令和6年12月受理）	【1 本】
④学会発表等	【 件】
⑤その他の公表実績	【 本】
(2)科研費等の競争的資金獲得実績 【学外】基盤研究 C「社会保障と労働政策の交錯と最低生活保障に関する実証・理論研究」令和6 - 令和7 研究分担者 【学内】個人研究推進支援	
(3)特許等取得	
(4)学会活動等 令和6年12月14日同志社大学社会福祉学会第39回年次大会（開催運営、自由研究発表の司会）	

5. 地域・社会貢献活動

⑤東京演劇集団 風による、「バリアフリー演劇」開催に向けての実行委員会への参加。(後援：福井県立大学) (R6.11～現在に至る)

⑦障害福祉サービス事業所ぴーぷるふぁんにて 職員を対象とした研修「障害者虐待防止に向けて」 (R6.7)

社会福祉法人陽光会にて 職員を対象とした研修「利用者様が地域のなかで生き生きと生活するために」 (R6.10)

社会福祉法人足羽福祉会にて サービス実践報告会のコメンテーター (R6.7～R6.12)

6. 大学運営への参画

(1)補職

(2)委員会・チーム活動

オープンキャンパス委員会 (R6.4～現在に至る)、国試対策委員会 (R6.4～現在に至る)、修学支援担当の委員 (R6.4～現在に至る)

(3)学内行事への参加

高校訪問 (若狭高校 7 月 5 日)

全学オープンキャンパス (8 月 4 日) 社会福祉学科オープンキャンパス (8 月 25 日)

(4)その他、自発的活動など